

一般社団法人日本映画テレビ技術協会 組織図

総会（代議員）

理事会

総務	制度審議表彰委員会		会友（毎年）、名誉会員（5年毎）の推薦。 定款、諸規則の制定および改廃の立案。	
	選挙管理委員会		代議員の定数を正会員数（1月1日現在）より算出。選挙は任期終了日の2ヶ月前までに実施。	
	役員・代議員候補者推薦委員会		本部・支部より候補者を選挙管理委員会に推薦。	
経 理				
出版	編集委員会		毎月開催、機関誌『映画テレビ技術』発行の委員会	
	技術手帳出版委員会		2年毎に発行の『技術手帳』出版委員会（隔年開催）	
学術	ISO/TC36国内協議会		映画の規格に関するISO/TC36の主務団体。年6回奇数月に開催し、国際規格の制定・改訂・廃止等の審議を行う。	
	規格委員会		審議対象のISO規格について、関係する法人社および関連団体に確認し結果を取り纏め、TC36国内協議会に提言。	
顕彰	MPTE AWARDS 個人賞選考委員会	栄誉賞 2008年度～	映像業界または協会の発展に寄与した功績者、功労者を表彰。旧・増谷賞、春木賞の趣旨を尊重継承し統合した賞。	
		優秀制作技術賞（柴田賞・鈴木賞）2017年度～	映画、テレビ、科学映像、イベント・プロモーション映像制作の諸技術に従事している技術者で、他の模範になり得る業績をあげ、職種に携わって概ね10年までの個人を表彰。	
		優秀執筆賞（小倉・佐伯賞）2017年度～	当該年度の機関誌「映画テレビ技術」に発表された記事のうち、特に卓抜した記事の執筆者を表彰。	
	MPTE AWARDS	技術開発賞運営委員会		映画・テレビ等の技術に関係ある発明・考案・研究・開発などから特に優秀なものを表彰。
		映像技術賞運営委員会		映画・テレビ等の製作(制作)のために使われたあらゆる映像表現技術を対象に、特に優秀な技術を表彰。
		青い翼大賞		次世代を担う新たな才能の発掘・育成を目的に「映像制作技術」の観点から学生作品を表彰。
		経済産業大臣賞選考委員会		技術開発賞と映像技術賞受賞の中から、特に優秀と認められた技術1作品を表彰。
事業	部 会	映像プロセス部会	ラボ、プロダクション、メーカーの技術者で組織し、映像プロセスに関するセミナーを企画、後進の育成を目的とする。	
		アニメーション部会	アニメ、VFX、3D等アニメ制作で使われるあらゆる技術を研究検証し、年6回程度タイムリーなテーマで研究会を開催。	
		シターシステム&ソリューション部会	映画館に関連する法人社で組織し、業界の技術・発展向上を目指す。略称:TSS部会 旧・映画機械部会（2009年より変更）	
	MPTE勉強会		法人会員社、及び各部会から最新技術をテーマに取り上げ、いち早く会員への情報提供を目的に開催。	
	基礎技術セミナー		映像業界を目指す若者と入社2～3年目の若手技術者を対象に基礎技術をテーマに開催。	
広報・渉外		ホームページ、メール、印刷物等で協会活動(支部含)を広く告知。ホームページを充実すべく、会員専用ページでは各イベントの動画を配信、法人会員サービスとして法人の活動等をPRする。		
支 部	京都支部（京都・滋賀）	大阪支部（大阪・兵庫・奈良・和歌山）	中部支部（愛知・岐阜・三重・富山・石川・福井）	北海道支部
	九州支部（福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄）		東北支部（宮城・青森・秋田・岩手・山形・福島）	※他は本部に